

## 大槌発

### さんりく元気ラジオ！

8月21日の放送では、おおつちさいがいFMの湧水草代さんが、大槌町の近況について伝えてくれました。まずは観光名所ともなっている通称



「ひよっこりひょうたん島」を町が買い上げ、町の文化財になったという話題です。津波を被った祠の弁財天も修復されて間もなく戻って来るそうで、島が文化財になって保護される事に、町民みんながホッとしているという事です。(8/21)

## 定置漁開始に向け新たな船出

### 「第一久美愛丸」進水



来月の定置漁開始に向け新おおつち漁協の新造船「第一久美愛丸」進水式が行なわれました。津波によって被災した船に代わるもので

建造費用はおよそ2億3000万円。費用は国などの補助金や大槌の漁業復興を支援している国際開発救援財団FIDR(ファイダー)の寄付によって賄いました。6月に進水した「瀬谷丸」、そしてこの「第一久美愛丸」が大槌の漁業復興を支えて行く事になります。(8/23 ニュースエコー)

## 釜石発

### 歌で被災地を激励



ニューヨーク、マスターズスクールのアカペラコーラスグループが釜石市役所を訪れ、ソウルフルな歌を披露しました。これは釜石の復興を支援している龍澤学館の盛岡中央高校とマスターズスクールが姉妹校のために実現したもので、アカペラグループは仮設住宅でも住民に歌声を届けました。

(8/26 ニュースエコー)

## 宮古発

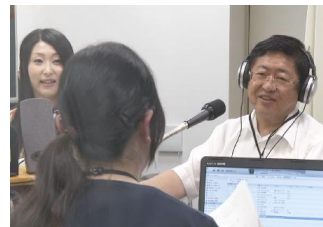
### 「みやこハーバーラジオ」



震災直後に放送を開始した「みやこ災害FM」が、コミュニティFM「みやこエフエム(愛称:みやこハーバーラジオ)」として8月26日開

局しました。宮古市のキャトル内にあるガラス張りのスタジオでは3人のパーソナリティが軽妙なトークを展開。最初のゲストとして山本宮古市長が招かれました。宮古市内2万2千世帯余りを対象に、地域的话题を発信して行きます。

(8/26 ニュースエコー)



## 大槌発

### 災害公営住宅完成

県が大槌町吉里吉里地区の旧中学校跡地に整備していた災害公営住宅が完成し、町に34戸分の住宅の鍵が引き渡されました。黄色の外壁が目を引く鉄筋コンクリート5階建てのマンションタイプ、1DKから3DKの間取りで34世帯が入居します。今日引き渡された災害公営住宅は、大ケロ地区に町が整備している木造長屋タイプの70戸と共に町内第一号の災害公営住宅として今月30日から入居者に鍵が手渡されます。

(8/27 ニュースエコー)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>  
IBC復興支援室事務局 019-623-3122